

## 短期海外派遣報告書

市立堺病院 外科  
川端 良平

この度、JACCRO 短期海外派遣制度により、シカゴにて開催されました ASCO 2012 に参加させて頂きました。オヘア空港に降り立ち、摩天楼がそびえ立つシカゴのダウンタウンに向かい、学会会場である北米最大のコンベンションセンター、「マコーミック・プレイスコンプレックス」に到着しました。私は ASCO への参加は今回が初めてであり、まずはその規模の大きさに圧倒されました。

上部消化管に関する演題を中心に会場に足を運びましたが、進行胃癌の二次化学療法の第Ⅲ相試験である WJOG4007 試験の結果は、「wPTX 療法に対する CPT-11 の優越性は証明されず、今後は wPTX 療法が 2 次化学療法の第Ⅲ相試験のコントロールアームになりうる」というものでしたが、現在解析中の JACCRO GC-05 の結果が非常に待ち遠しくなる、興味深い発表でした。他にも、日本・韓国からの胃癌治療に関する発表が多数あり、次回は発表者として参加したいと強く感じました。

最後に、このような貴重な機会を与えて頂きました JACCRO 関係者の皆様に深く感謝申し上げます。今後も JACCRO をはじめ、様々な臨床試験への積極的な参加を継続し、日本からのエビデンス発信に貢献していきたいと思っております。